

「いじめ」の未然防止や早期解決のための体制づくり

未然防止

担任
学年担当
養護教諭
教科担当者
保護者

情報提供

日常連携

生徒指導

情報提供

方針指示

管理職

方針指示

情報提供

いじめの
早期解決

いじめ防止対策委員会

管理職・主任(分教室主任含む)・担任

- 正確な事実確認
- 人間関係等、周囲環境の事実確認
- 発達段階への配慮
- 特別支援教育の視点
- 人権への配慮

立ち止まり
見直し

障害の特性等により集団になじみにくい、反社会的な行動を繰り返す等、特別な配慮が必要な生徒がいる。
特に発達障害を有する生徒には、その特性と、それに応じた対応が必要である。

再発防止
への取り
組み

必要に応じて関連機関との連携

校内チーム＋福祉・医療・警察等

- アセスメントの実施(チェックリスト等)
- 関係機関との連携
- 総合的な判断

全職員の共通理解